

よかよかだより

ボランティア活動中のリスクに備える

「ボランティア活動保険」

皆さんが安心・安全にボランティア活動をするため、広川町ボランティア活動センターでは「ボランティア活動保険」への加入をすすめています。今回はこの「ボランティア活動保険」についてご紹介します。

◆ボランティア活動保険とは？

ボランティア活動中における、さまざまなリスクに備える保険。ボランティア活動中のケガや活動先での物損、往復途上の事故、食中毒や熱中症などを補償します。

全国社会福祉協議会



が昭和52年に発足させました。

◆補償対象となる活動

日本国内における「自発的な意思により他人や社会に貢献する無

償のボランティア活動」で、次のいずれかに該当する活動。

- グループの会則に則り、企画・立案された活動
- 社会福祉協議会に届け出た活動
- 社会福祉協議会に委嘱された活動

◆加入方法

当センターで加入することができます。現在ボランティア活動をしている人や、ボランティア活動をやってみようかなと考えている人は、ぜひご加入ください。

今年度ボランティア活動保険に加入した人・団体で、来年度の更新を希望する場合は、3月に更新手続きをする必要があります。当センターまでお越しください。

当センターではそのほか、有事の際の保険請求手続きなども行っています。詳細はお問い合わせください。

◆フェイスブックからボランティア情報を入手！

広川町社会福祉協議会のフェイスブックでは、ボランティア活動センターからの情報も発信しています。「いいね！」を押すと、情報を自動的に受け取ることができます。

フェイスブックは、広川町社会福祉協議会のホームページ、または、下のQRコードからアクセスできます。



◆登録ボランティアさんへお願い

登録いただいている情報をもとに、ボランティアコーディネーターを行っています。登録情報の変更になった場合は、当センターへご連絡ください。

保険料

	Aプラン	Bプラン
基本タイプ	350円	510円
天災タイプ	500円	710円

天災タイプは、基本タイプに天災（地震・噴火・津波）の補償を追加したもの。天災による被保険者自身のケガを補償します（天災による賠償責任の補償は対象になりません）。

補償期間

毎年4月1日～翌年3月31日
※途中加入の場合、加入手続きをした日～翌年3月31日

☎ 0943-32-7073
平日8時30分～17時15分
FAX 0943-32-7074

「よかよか」（はなやぎの里2階）
ボランティア活動センター

SDGs(持続可能な開発目標)とは、国連で日本を含む全世界が同意した2030年までに達成すべき目標です。

ひろかわSDGsプロジェクト

SDGs: 目標 12 「つくる責任つかう責任」

達成のために広川で頑張っている団体 → ひろかわ藍彩市場

藍彩市場では、町の特産品や伝統工芸品を販売しています。生産者と消費者の想いをつなぐ市場。それだけでも目標12につながる活動をしているといえます。

しかし今回取材する中で、藍彩市場の新しい顔が見えてきました。特産物であるイチゴは、食品である以上、売れ残ると腐ってしまいます。その破棄するしか

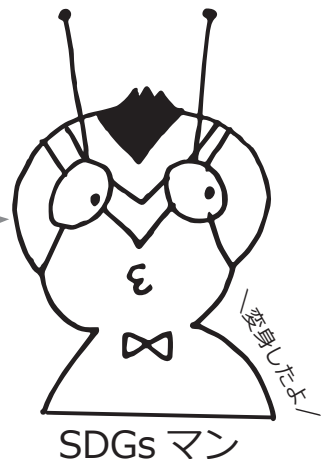
なかったイチゴを染物として再生し、商品化しようという取り組みが始まっているのです。古くから地域に根付くかすりの技術、そして特産物のイチゴ。それらが混じり合うことで「捨てるものを見せるものに変える」ことができます。地域の知恵と想いが集まる藍彩市場は、広川町のSDGs拠点といえそうです。



今回の取材で、「自分たちの活動にこんな価値があると思ってなかった」「いい仕事してるんだなって改めて思えた」と、藍彩市場の店長がキラキラした目で語ってくれました。ひろかわSDGsプロジェクトの目的はそこにあります。

意識している、していないに関わらず、社会のために活動している人や団体がいる。それを目に見える形にして発信することで、行動している人自身が気づくだけでなく、その周りの人が新たな行動を起こすことができると信じています。

あなたも藍彩市場で「生産者の想いを」買ってみませんか？



より深く知るために、次のようなキーワードで検索してみましょう。

エシカル消費 サステナブル・ラベル

櫻の会

内科歯科健診受ければ異常なし気もちも弾み年越しの用意
晩秋の雨など平気と阿寒湖の宿のテラスを猫が横切る
息子等の家族と共にお正月座敷の中が避難所のやう
神棚の平成さいごの掃除して新年に向け夫と手合はず
訪日の女孫と友が池坊を初体験にて笑顔で挑戦
初日の出平成最後の元旦を目と目につこり夫と祝ひぬ
去年の日々あまたの災ひ笑み失せり転じて福を新春に願ふ
孫ふたり母屋も外も駆けまはり泣いて笑って今年も明ける
少女のころ母を笑顔にさせたくて六十余年をひた走り来ぬ

野中 勝美
中倉 明美
池田 和代
一瀬砂智子
細川 徳子
中嶋 玉子
山崎美代子
濱武美智子
青木佳代子

ひろかわ俳句会

満点の星を灯して冬木立
ひと群の鴉遊ばす冬木かな
参道に金の鈴振る棟の実
山茶花の花のしとねや一夜雨
黒々と数多の鳥巢冬木立
曇天にそびえし冬の木立かな
伝来の鉄砲館や冬の雲
夫と見る冬のキャンパス流星群
ゆるびゆく老の身揺るる柚湯かな
冬木立迷い子犬と風の径
風の音を聞きいるごとく冬木立

柴田 眞理
水本 辰次
水本 艶子
野中 勝美
結末 節子
酒井 司
原口あつ美
一瀬砂智子
松延 朝美
美座 時朗
山崎 陽子

がんばる！地域！

vol.31 長徳

コミュニティの希薄化が課題となっている現在、広川町では、地域のつながりをさらに深めるために「地域コミュニティ推進事業」を進めています。

各行政区では、区民が主役の特徴ある活動が行われています。このコーナーでは、各行政区の取り組みを紹介していきます。第31回は「長徳区」です。

町の中心部に位置する長徳区は、生活の利便性が高く、先人から培われてきた歴史的文化や伝統産業の久留米餅などが残る地域です。

平成26年に策定した地域づくり計画書では「地域の歴史と伝統文化、区民の絆を築く区」を掲げ、区民で協力しながら、安全で安心な住みよい地域づくりを進めています。

安全安心に生活できる地域づくり

自然災害やあらゆる事件が混在する今日、地域の安全安心を守ることは極めて重要です。長徳区では普段から、区民の防災・防犯意識を高める活動を行っています。

自主防災組織による防災訓練や講習、夜間パトロールに加え、高齢者や子どもを事件・事故から未然に防ぐための活動を行っています。



防災訓練



防災訓練

豊かな生活環境に向けた地域づくり

区内には役場や学校、病院、スーパー、交通機関などがあります。利便性の高さから人口は増加傾向にあり、それとともにごみ問題や衛生問題が顕著になってきました。

区では路肩のごみ置きをごみ集積ボックスに切り替えたり、定期的に道路愛護を実施したりと、地域の環境衛生に努めています。



集積ボックス



道路愛護

助け合い支え合いのある地域づくり

長徳区では「融和と助け合い支え合い」を合い言葉に、さまざまな活動を行っています。一人暮らしの高齢者の集い、子ども会と老人会の合同活動、区民のラジオ体操などで、ふれあうことの楽しさを肌で感じながら、合い言葉は区民の思いとなり共有されています。



一人暮らしの高齢者の集い



子ども会・老人会合同活動

地域財産を活かした地域づくり

区内にある天満宮のしめ縄は、毎年壮年会と協力し、新しいものを作っています。神木の維持管理にも努めています。

また、お弘法さんには普段から清掃、供え物をしています。



神木神事



区民ラジオ体操

これからも地域コミュニティ活動を推進し、地域の絆を深め、明るく笑顔のある地域を目指します。

長徳区まちづくり委員会